



消防トピックス



ここがポイント

ストーブが原因の火事

- 周囲の洗濯物やカーテンなどに火がついた。
- ストーブの近くに置いてあったスプレー缶が破裂した。
- ストーブの火を消さずに給油中、こぼれた灯油に火がついた。
- 灯油とガソリンを間違っ給油し、数分後に出火した。

チェック

- ストーブの周囲に燃えやすいものやスプレー缶などを置かない。また、洗濯物を干さない。
- ストーブをカーテンや家具の近くに置かない。
- 給油は必ずストーブの火を消してから行う。
- 給油タンクのキャップはしっかり閉まっているか、**灯油がこぼれていないか**必ず確認する。
- 部屋を離れるときは、必ずストーブを消す。



五條市・御所市消防団合同防災訓練

11月4日に五條市消防団と御所市消防団は、御所市運動公園第3グラウンドで合同防災訓練を実施しました。

訓練は、タバコの投げ捨てから山林に燃え移り、延焼拡大したため近隣の五條市へ応援要請したとの想定により、両消防団が連携して消火訓練を行いました。

訓練に参加した五條市と御所市の消防団員は、広域大規模災害時における双方の緊密な連携活動の強化を図りました。



特別養護老人ホームで消防訓練を実施

秋季火災予防週間中の11月15日、大沢町の特別養護老人ホーム、まきの苑ラコントレにおいて消防訓練を実施しました。訓練は施設職員による通報訓練、避難誘導訓練、初期消火訓練、そして消防本部および消防団による消火訓練を行いました。

この訓練を通して、より一層の防火管理の強化と自主防災体制の確立を図ることができました。

職場体験学習 14歳の Fire Fighter

「職場体験を通して自己を高めよう」をテーマに、野原中学校の生徒男女6人(男子4人・女子2人)が11月6・7・8日の3日間、五條市消防本部で職場体験を行いました。

空気呼吸器を着けての救助訓練や実際に放水した模擬火災出動、防火対象物への立入検査の実施などを実践的に体験し、職員の指導を受けながら学習に取り組みました。

今回の体験を経た生徒は、「規律や訓練が厳しかったけど、ほかでは体験できない事を体験できて楽しかったです。」などと話し、東消防本部次長は「ここで体験した事を、今後の人生に活かしてください。」と職場体験学習を締めくくりました。



年末火災予防運動 12月20日～31日

あわただしい年末を迎えるにあたり、火の元がおそろかになりがちです。一人ひとりが火の元を確かめ、火災予防に努めましょう。また、放火による火災を防ぐ環境作りに努めましょう。なお、消防団においては、12月28日～30日まで管轄分団内で年末夜警を実施します。

火は見てる あなたが離れる その時を

五條市消防本部 ☎22・3310